



労働政策研究報告書 No. 79

2007

JILPT : The Japan Institute for Labour Policy and Training

若年者就職支援の取り組みと方向

— 支援モデルと望まれる支援者像 —

労働政策研究・研修機構

若年者就職支援の取り組みと方向

— 支援モデルと望まれる支援者像 —

ま え が き

本研究は、厚生労働省から要請を受けて取り組んだ「若年者就職支援のサービス・モデルと支援者の要件に関する研究」の結果をとりまとめたものである。

近年、職業的な自立が円滑にいかない若年者の問題が社会的な大きな課題となっている。そうしたなか、ニートやフリーターといわれる若年者に対する自立支援の活動を行うNPO団体は全国のさまざまな地域で活動している。民間の力であるそれらNPO団体の活動が効果的に進められることは、若年者問題に対する国民の理解を深めることにもつながることが期待され、社会的な意義が深いといえる。

本研究は、不安定就業の状態や、就職の意欲と能力を持ちながら未就職の状態にある若年者に対して個別に相談・支援を行うNPO団体等の活動における具体的なサービスのあり方を明らかにし、また、若年者に接して具体的な援助をすすめる支援者に望まれる要件を明らかにすることを目的としている。若年者雇用問題の研究者だけでなく、NPO団体で活動する方々や学校その他の職業指導関係者のご参考になれば幸いである。

2007年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 小 野 旭

執筆担当者（執筆順）

氏 名	所 属	執 筆 部 分
奥津眞里	労働政策研究・研修機構 統括研究員	第1章、第2章、第4章 第1の2, 3(2), 第2(3)、 第5章*、第6章
古俣誠司	労働政策研究・研修機構 臨時研究協力員	第3章、第4章第1-1(5)、 第2(部分)
津富 宏	静岡県立大学 国際関係学部助教授	第4章第1の1(1), 3(3), 第2(部分)
佐藤逸子	聖学院大学 基礎総合教育部特任講師	第4章第1の1(2), 3(1)ア, 第2(部分)
坂元 章	お茶の水女子大学 文教育学部教授	第4章第1の1(3), 第2(部分)
岩崎久美子	国立教育政策研究所 総括研究官	第4章第1の1(4), 第2(部分)
山田兼尚	国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部長	第4章第1の3(1)イ, 第2(部分)

* 資料編はすべての委員が各自の分担部分を整理して執筆した。また、第5章はすべての委員による意見交換の内容を奥津（労働政策研究・研修機構）が編集したものである。

「若年者就職支援のサービス・モデルと支援者の要件に関する研究会」委員一覧（五十音順）

岩崎久美子	国立教育政策研究所 総括研究官
奥津眞里	労働政策研究・研修機構 統括研究員
古俣誠司	労働政策研究・研修機構 臨時研究協力員
坂元 章	お茶の水女子大学 文教育学部教授
佐藤逸子	聖学院大学 基礎総合教育部特任講師
津富 宏	静岡県立大学 国際関係学部助教授
山田兼尚	国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部長

本研究は、若年者の就職支援の実践事例を中心に調査を行ったものであり、調査に際しては下記の団体・組織等に対してお力添えをお願いした。日頃の活動をご紹介いただくなど格別のご協力を賜ったことに心からの感謝と御礼を申し上げる次第である。

また、調査の企画のために有意義な情報を、独立行政法人雇用・能力開発機構東京センターヤングジョブスポット東京から頂戴したことを記載して謝意とさせていただくものである。

調査協力団体・組織等一覧（五十音順）

NPO団体

- 特定非営利活動法人 キーパーソン21
- 特定非営利活動法人 キャリアコアサポート
- 特定非営利活動法人 青少年就労支援ネットワーク静岡
- 特定非営利活動法人 「育て上げ」ネット
- 特定非営利活動法人 DNA(Design Net-works Assosiation)
- 特定非営利活動法人 名古屋オレンジの会
- 特定非営利活動法人 ニュースタート事務局
- 特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク
- 特定非営利活動法人 夢のデザイン塾
- 特定非営利活動法人 山梨キャリア・コンサルティング協会

企業

- 株式会社 エム・クルー
- 株式会社 パソナ

ジョブカフェ

- 群馬県若者就職支援センター（ジョブカフェぐんま 高崎センター）
＜事業委託先：（有）ワークエントリー＞
- 佐賀県若年者就職支援センター（ジョブカフェSAGA）
＜事業委託先：佐賀県中小企業団体中央会＞
- ジョブカフェやまなし

その他公共機関

- 高崎公共職業安定所
- 立川公共職業安定所
- 佐賀公共職業安定所
- 長野公共職業安定所
- 松江市青少年支援センター

目 次

まえがき

概要

第1章 研究の目的と方法	1
1. 研究の目的	1
2. 研究の実施方針	1
3. 研究の方法	3
第2章 日本の労働市場における若年者	4
1. 日本の労働市場と若年者	4
2. 日本社会の若年者就職支援	6
(1) 社会の基本姿勢と産業経済情勢からの問題	6
(2) 若年者の特徴—職業的発達からの問題	10
(3) 企業のニーズと不安定就業者への評価	11
3. 不安定就業等の若年者の多様性と研究対象の考え方	15
(1) いわゆるフリーターとその人数	15
(2) 多様性の内容	16
4. 支援目標の共通性とバリエーション	26
＜小 活＞	27
第3章 調査対象の概観	31
1. 個別支援事例の概観	31
2. 調査対象団体等の概要	38
(1) 調査対象となった団体・組織の種類	38
(2) NPO団体の概要	38
第4章 調査結果の分析	41
第1 支援事例の分析	41
1. NPO団体における支援サービス	41
(1) 就職できるかどうか逡巡する者に対する就労支援を行うNPO団体の支援事例	41
(2) 対象とする人々の年齢層が異なるNPO団体における支援事例	46
(3) 引きこもりの社会的適応支援を特徴とするNPO団体の支援事例	48
(4) 就職までの条件が異なる対象者への支援を行うNPO団体における支援事例	51
(5) 就労体験をプログラムの重点とするNPO団体における支援事例	57
2. 企業活動としての就職支援サービス	61
(1) 相談を求めてきた人々の特徴と支援内容の中核	61

(2) 支援のポイント	64
(3) 支援者が提供したもの	65
3. 公的機関における支援サービス	67
(1) ジョブカフェにおける支援	67
(2) 公共職業安定所における支援	73
(3) 青少年支援センターにおける支援	88
第2 支援団体・組織の概要	90
1. NPO団体	90
2. ジョブカフェ	111
3. その他	114
(1) 企業	114
(2) 公共職業安定所	115
(3) 青少年支援センター	119
第5章 調査結果からの支援要件	121
1. 調査対象からみられた支援活動の特徴と傾向	121
2. 望ましい支援者の要件	124
第6章 若年者就職支援のサービス・モデルと支援者の要件	130
1. 若年者支援サービスのモデル	130
2. 支援者の要件	135
資料編	138
1. 支援事例の概要	138
2. 調査事項	190
2-1 支援事例に関する調査項目	190
2-2 団体に関する調査項目	192